

2024年4月30日

各位

株式会社北都銀行

カーボンオフセットLPガスへの切替について
～横手市内におけるCO₂排出量削減への取り組み～

株式会社北都銀行(頭取 伊藤 新)は、脱炭素社会の実現に向けて、当行横手支店及び横手西支店において、羽後ガス株式会社(秋田県横手市、代表取締役 子野日 円美、以下、「羽後ガス」)が提供するカーボンオフセットLPガスへの切替を開始いたしました。

カーボンオフセットLPガスは、ガス使用時のCO₂排出量をJ-クレジット*などのカーボンクレジットで相殺(オフセット)する脱炭素化の仕組みを活用したLPガスです。従来契約からの切替を行うことで、脱炭素化と持続可能な経済の好循環を生み出すことに貢献することができます。

また、当行と羽後ガスは、「地域脱炭素実現に向けた協力覚書」を締結し、J-クレジット及びカーボンオフセットに関する啓発、カーボンオフセットLPガスの普及に向けた協力を進めることといたしました。

日本が目指す2050年のカーボンニュートラル実現には、地域社会における省エネの実施や再生可能エネルギーの導入が必要となるほか、CO₂排出量の削減が難しい場面においては、カーボンオフセットの取り組みが重要となります。

当行は、地域の脱炭素化に向けて多面的な取り組みを実施し、持続可能な地域社会の構築に向けて取り組んでまいります。

記

1. 実施内容について

切替先	横手支店 (横手市大町7番8号)	横手西支店 (横手市条理1丁目13番25号)
切替日	2024年4月1日(月)から	
CO ₂ 排出量削減量	年間約45t	

※J-クレジットとは

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取り組みによる、CO₂などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。クレジットの創出者は、クレジットの売却益や温暖化対策のPR効果が見込め、クレジットの購入者は、カーボンオフセットの実現や企業評価の向上が見込める。

(次ページへ続く)

2. プロジェクトスキーム図

CO₂排出量削減への取り組み

市場から調達したクレジット(環境価値)を付加した『カーボンオフセットLPガス』の使用により、環境価値で排出量をオフセット(相殺)する取り組みを始めました。



UG 羽後ガス株式会社

3. 認証



《本件に関する問い合わせ先》
G X 室 (担当: 佐藤) 018-837-1701

以 上